

女性の祈り国際ニュースレター



ユナイテッド・ペンテコステ教会

2018年1月

Visit [Ladies Prayer International on Facebook](#) and "like" our page!

私の祈り、私の庭、私の人生

ヴィッキー・シモーヌ



私達は祈りについてたくさん話してから、次のことをよく言います：「あなたのために祈ります」と。そして、私達は本当にそれを意図しています。本当に、本当にそうなのです。ここで、「私の庭」について話します。

私は本物である南の園芸家の祖父がいることを祝福されました。彼は、エンドウ、オクラ、ジャガイモ、キュウリ、トウモロコシ、そしてアラバマ州のペリー郡の土に生えることができるほとんどすべてのものを植えていました。幼い時、私は古い農家で一週間過ごすことが楽しいと思っていました。

その時、私にとっては、農作業が仕事よりも、遊びでした。そして、祖父は、私が退屈したり、疲れたりするまで農作業をさせてくれて、その後、自由に遊ばせてくれました。しかし、私が少し成長した後、農作業は遊びよりも、仕事になりました。ペリー郡の古い農家で一週間過ごすのは、もはや魅力的なものではありませんでした。

人生において、私達は祈りについて同じように思っているかもしれません。祈りについて話したり、本を読んだり、特別セミナーをさえ受けたりすることは魅力的に見えますが、実際に祈る時、あまりそうではありません。

たまに、私達は慌てる時だけ祈るようです。人生の庭は枯れており、害虫に荒らされてしまっています。その時、私達はどうしますか？慌てて、祈ります。干ばつが私達の庭を襲うまで待つて、水のタンクを持ってきて、枯れている植物を生き返らそうとしないでください。その時、水は助けになります、毎日の農家の水遣りはより良い結果をもたらすでしょう。

南アフリカのジンバブエに住んでいる間、私は自給園芸家と商業園芸家の違いがよく分かりました。自給園芸家は、数ヶ月間、1世帯に供給するのに十分な量だけの野菜を生産しますが、商業園芸家は、自分の家族、隣人、国家だけでなく、外国にも輸出するのに十分な量を生産します。

私達も、商業園芸家と同じように、自分の人生と祈りがはるかに広がるように、祈って生きるべきです。

私達は、御国の祈りをする御国の園芸家と言った方が分かりやすいかもしれません。農作業はたまに汚くて、あまり魅力的な仕事ではありませんが、テーブルに座って、自分の労働の報酬を味わうのは何と素晴らしいことでしょう。私の祈りと人生も、私が報酬を楽しむことができるように育つことを祈ります！

追伸：ヴィッキー・シモーヌは、UPCIの宣教師としてアフリカで20年間以上過ごした後、今は、夫が牧師をやっているヴィクトリー・ワーシップ・センター教会があるテキサス州ヒューストンに住んでいます。彼女は、家族、そして特に孫娘のエミリーと一緒に時間を過ごすのが大好きです。

私は一人、庭に来る

ジェシカ・マルケズ



「私は一人、庭に来る。結露はまだバラにある。そして、私の耳に御声が届く。神の御子が現れる。彼は私と一緒に歩き、私と話してください…」
(オースティン・マイルズの「庭の中で」)。

私の幼少時代の古いお気に入りの賛美歌が始まり、合唱が始まると、私の魂がドキドキします。

幼い時、苦痛、強迫、苦しみ、痛み、傷心、失敗の時に、神様が私と一緒に歩き、私と話してくださいるように、数え切れないほど神様に呼びかけました。そして、大人になった以上、私が子供の時に出会った神が失敗したり、私を一人にしたり、見捨てたりすることは絶対ないでしょう。

私はこの歌を聞くと「庭での祈り」と知られている次の節を思い出します：

「それから、イエスは彼らと一緒に、ゲツセマネという所へ行かれた。そして弟子たちに言われた、『わたしが向こうへ行っている間、ここにすわっていなさい』。そしてペテロとゼベダイの子ふたりとを連れて行かれたが、悲しみを催した悩みははじめられた。そのとき、彼らに言われた、『わたしは悲しみのあまり死ぬほどである。ここに待っていて、わたしと一緒に目をさましていなさい』」(マタイによる福音書 26:36-38)。

ゲツセマネは、自分の意志と肉体を破り、砕ける場所です。シンディ・ミラー先生が次のこと

を言いました：「ゲツセマネから抜けなければ、どうやって十字架につけることができるでしょうか？そうでなければ、私達は永遠に庭の周りをさまよい、主の前で破られないでしょう。」

その言葉は今日までも私の心の中に響いています。イエス様が私に「自分の十字架を負うて、わたしに従ってきなさい」と言ってくださいましたが、自分が「わたしの思いのままにではなく、みこころのままになさって下さい」と発言するまで、どうやって彼と共に歩き、お互いに対話することができるでしょうか？

私達の歩みが確実に私達の運命に導かれるまで、何度も破られなければなりません。そして、この間に、時間が減速することはないと気づくようになります。愛する子供達は若い大人になります。そろそろ実家を離れ、大学へ行ってしまふ二人の子供の母親として、私は彼らを妊娠した時から、努めて彼らのために御守りの祈りをしてきました。今も、神様が私と彼らの心を探ってくださいるように祈っています。

私は、彼らも庭の中で一人、自分の時間をかけて、神様の顔と意志を求めるように祈っています。古い賛美歌のように、私は、彼らが神様の声を聞くために、諦めず待って、見て、祈っています。「夜になっても、私はずっと彼と一緒に庭の中でいたいが、彼は、悲惨な声によって、私が行くように呼ばれる。」

追伸：ジェシカ・マルケスは、UPCIの聖職者であり、北アメリカのマイアミ市への宣教師です。彼女はまた、国際女性から女性へのミニストリーの創設者と監督です。彼女の最大の喜びは、世界のふたりの偉大な子供のアントニオ・ジュニアとレクシーの母親で、夫のアントニオの妻であることです。

初めの愛

ジャッキー・リトル



「恋に落ちる」とはどういうことなのでしょう？何人かは、一日中いつもその人について考えていることと思っています。そして何人かは、それは一緒にいるのを欲することと思っています。私達がイエス様を愛する時、同じ感情と行動が実証されます。

私達がこの世の中で好きなものがたくさんあるかもしれません。私は日差しや、アイスクリームや、暖かい夏の日などが大好きです。燃えている火のそばに座り、子供達の笑い声を聞き、美しいメイン州の海岸沿いを走り、夫とデートをするのも大好きです。そして、渴いた魂で福音の真実を分かち合い、神様の御言葉で爽やかになり、主の臨在に浸るのも大好きです。

私達は一番好きなのは神様だと言うかもしれませんが、それは本当でしょうか？私達の初めの愛は、私達が時間とお金をどのように費やすかによって示されます。私達が絶えず神様について考えており、彼の臨在に憧れている時、神様に対する私達の愛が実証されます。「神よ、あなたはわたしの神、わたしは切にあなたをたずね求め、わが魂はあなたをかわき望む。水なき、かわき衰えた地にあるように、わが肉体はあなたを慕いこがれる」（詩篇 63:1）。

「あなたがたはわたしを尋ね求めて、わたしに会う。もしあなたがたが一心にわたしを尋ね求めるならば、わたしはあなたがたに会うと主は言われる」（エレミヤ書 29:13-14）。

私達の子供達は、私達が神様を愛することをどのように分かるでしょうか？私達の行動を観察することによって分かるでしょう。私達を傷つけた人に親切であることや、人が心配しなくても自分が仕え続けることや、神様の働きを支えるために財政を捧げることや、神様を優先することによって私達の神様への愛が実証されます。

「第一のいましめはこれである。『イスラエルよ、聞け。主なるわたしたちの神は、ただひとりの主である。心をつくし、精神をつくし、思いをつくし、力をつくして、主なるあなたの神を愛せよ』」（マルコによる福音書 12:29-30）。

「互に愛し合うならば、それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての者が認めるであろう」（ヨハネによる福音書 13:35）。

「互に情深く、あわれみ深い者となり、神がキリストにあってあなたがたをゆるして下さったように、あなたがたも互にゆるし合いなさい」（エペソ人への手紙 4:32）。

私達の毎日の選択は、私達の優先順位を表し、神様が私達の本当の初めの愛であるかどうかを明らかにします。これらの私達の日々の選択は、将来子供達が選ぶ道に影響を与えます。あなたの優先事項を有意的にし、賢明に選択をし、自分の初めの愛を神様にしてください。

追伸：ジャッキー・リトルはメイン州での婦人部部長です。彼女は夫の牧師トッド・リトルのそばでメイン州ルーイストンのコミュニティに仕えることを祝福されています。彼女は素晴らしいふたりの子供達—15歳のネイサンと13歳のクリステンがいます。

メールボックスから

今月（12月）のニュースレターの記事が本当に素晴らしかったです。このミニストリーに入る精神の優秀さに感謝します。—クリスタリン・ラッタ

賛美の報告

感謝します！神様に栄光があるように。私は、自分の息子の生活の中で、神様の変容する力と和解の美しい証言を分かち合うのを楽しみにしていました。

私の10代の息子が反抗した時のことです。敵は、彼がもう戻って来ないと私に言い始めましたが、私は絶えず夜にもずっと彼のために祈っていました。そして、年の初めに、彼は神様に向かって少しずつ近付き始めました。

今は、私がこの証言を書いているうちに、彼は完全に自分自身を神様に捧げ、賛美チーム、アシスター、毎週の祈り会、弟子訓練のクラス、青少年グループに携わっています。彼は私に次のことを言いました。「お母さん、私は世の中にいた時、そこに自分のすべてをあげましたが、今は、私は神様のために生きていて、前以上にもっと自分を神様に捧げたいです。」彼は毎日神様に感謝し、彼をあきらめなかった両親の私達にも感謝しています。

「わたしたちは、善を行うことに、うみ疲れてはならない。たゆまないでいると、時が来れば刈り取るようになる」（ガラテヤ人への手紙 6:9）。

—オーストラリアのダーウィンでのノーザン・ライト・ペンテコステ教会の牧師の妻のアリエタ・ナマカードレ姉妹

編集者から

神様は偉大なことを行われています！



神様が多くの扉を開いてくださっており、このニュースレターは、現在、英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、ギリシャ語、アラビア語、ペルシア語、チェコ語、中国語、スワヒリ語、ハンガリー語、タガログ語、インドネシア語、ルーマニア語、イタリア語、ノルウェー語、ポーランド語、ヒンディー語、グルジア語、日本語、スウェーデン語、ベトナム語、バングラディッシュ語とタイ語があります。セルビア語、ブルガリア語や、他の言語への翻訳者のために私達と一緒に祈ってください。

もし皆さんが、上記の翻訳のいずれかを入手したい場合、

LadiesPrayerInternational@aol.com

にご連絡ください。喜んでメーリングリストに追加いたします！

[Visit Ladies Prayer International on Facebook and "like" our page!](#)



 Like us on Facebook

フェイスブック上では、アメリカ、香港、フィリピン、スウェーデン、ギリシャ、コロンビア、カナダ、メキシコ、中国、ケニア、クロアチア、オランダ、ガーナ、ジャマイカ、プエルトリコ、南アフリカ、フィジー、オーストラリア、オーストリア、キプロス、マレーシア、パキスタン、イタリア、インド、フランス、チリ、イングランド、エチオピア、レバノン、トリニダード、トバゴ、ノルウェー、ホンジュラス、スリランカ、ニュージーランド、ソロモン諸島、ハイチ、インドネシア、バプアニューギニア、ウガンダ、ルワンダ、スコットランド、デンマーク、韓国、ナイジェリア、ボリビア、トルコ、日本、ドイツ、ブルガリア、ポルトガル、エルサルバドル、タイ、アラブ首長国連邦、アフガニスタンとバヌアツにフォロワーがいます。

祈りチームのリーダーの皆さん、国際女性の祈りのページを訪れ、「いいね！」をクリックしてください！！ [Facebook Ladies Prayer International Link](#)

そして、自分のグループを <http://www.ladiesministries.com/programs/ladies-prayer-intl> でこのニュースレターに申請するように招待するか、LadiesPrayerInternational@aol.com に連絡してください！

この情報を、皆さんの教会、友人、家族と共有をお願いします。この素晴らしい祈りのミニストリーを共に担ってください、また、このニュースレターとフェイスブックのページを広めていくことに手助けしてください、本当に感謝いたします！

View our videos on 

[Watch Ladies Prayer International 1-minute Video clip.](#)

Ministry Links

[Ladies Prayer International](#)

[UPCI Ladies Ministries](#)

[More to Life Bible Studies](#)

[Today's Christian Girl](#)

[World Network of Prayer](#)

[UPCI](#)



EPIC January 2018
Empowering Children in Prayer

LADIES Prayer
CROSS BOUNDARIES

WORLD NETWORK

30 DAYS OF PRAISE

TEACH ME: Lesson

Do you know what it means to be *praised*? It means that someone tells or shows they approve of something that is said or done. For example, if you clean your room and your mom says you did a great job, she is praising you. If you play a musical instrument or sing in front of a crowd of people and they clap when you are finished, this is also praise.

Let's think about praising God. Nature praises God, but it doesn't have a choice. Birds sing because God made them to do it. The wind whistles because it's giving glory to God. You and I were also created to praise God, but He gives us a choice. There are different ways we do it. Sometimes we clap our hands as we think about Him. We may dance for Him, or jump and shout. Then other times, we just use our words. Have you ever heard someone tell about something great God has done? This is also a form of praising Him.

Psalm 96:4 tells us "The Lord is great; He should be praised. He should be honored more than all the gods" (International Children's Bible). Another version says, "God is great, and worth a thousand hallelujahs..." (The Message). A thousand is a really big number! It's so exciting to give God praise. Praise makes Him happy and it makes me happy too! He deserves praise because He has done so much for us. He makes sure we have what we need, He died for us, He fills us with His Spirit, we have family and friends, and so much more! He loves when we thank and praise Him!

This content is brought to you by the World Network of Prayer Kids Prayer Ministry in conjunction with Ladies Prayer International (ladiesministries.org)

SHOW ME: Activity

How do you like to praise God? There are a lot ways you can do it. Every day this month, try to think of a way you can praise God for something different. You may draw a picture for Him, sing a song to Him, or write a note of praise to Him. Whatever you choose, remember you are giving praise to God because He's worthy. And when you do it, you will start to feel happy because you are making God happy!

**"Tell me and I forget.
Teach me and I remember. Involve me
and I learn."
- Benjamin Franklin**

BROUGHT TO YOU BY:
World Network of Prayer
Kids & Youth Prayer

Contributing staff:
Colleen Clabaugh
Kimberly Terry
Wendy Gerky

TRAIN ME: Prayer

Every morning when you wake up, begin your day by praising God for something. It could be for your food, family, friends, laughter, school, church, God's Spirit, His kindness, and so on. Whatever it is, start with praise.

And to make it even better, try ending your day with praise also. Soon you'll be in the habit of praising Him every day!



私達は. . . 国際レディースプレーヤーとして、1999年から始まり、世界中の女性から構成され、自分の子供達や、地元教会とコミュニティの子供達のための集中的な祈りを目的として団結し、毎月の第一月曜日に集まっています。

私達の使命は. . . この世代と後の世代の信仰の保全、前の世代の信仰の復活です。

私達が求めているのは. . . 毎月の第一月曜日に一緒に集まり、子供達のための集中的な祈りをする献身的な女性達です。

三つの優先的な祈り課題：

- 私達の子供達の救いのため（イザヤ書 49:25；詩篇 144:12；イザヤ書 43:5-6）。
- 彼らが青年期から信仰の所有権を得ること（ヨハネの第一の手紙 2:25-28；ヤコブの手紙 1:25）。
- 彼らが主の収穫のミニストリーに入ること（マタイによる福音書 9:38）。



Ministries we support...

TUPELO CHILDREN'S MANSION

Children live in an environment with opportunity to grow spiritually, physically and emotionally.

NEW BEGINNINGS Maternity care for birth mothers considering adoption and child placement for adoptive couples.

HAVEN OF HOPE A program for girls ages 13-16 with behavioral and emotional issues.

LIGHTHOUSE RANCH for BOYS Healing broken and hurting lives of teen boys.